



雪の事故、冬の体調管理に気をつけましょう

積雪や路面の凍結など、冬の事故に注意が必要な時期となりました。芳香稚草園では雪遊びなど冬ならではの遊びを大切にする一方で、積雪や凍結による事故についても子ども達に伝えています。「おっきいつらだ！すごい！」「でも、落ちてきたらすごく痛いよ」と、子ども達が遊びの中で自ら気を付けようとする気持ちにも繋がっています。

また、雪の事故だけでなく、インフルエンザ等の感染症も増加する時期です。法人としても予防に努めています。子ども達の間でも、「丁寧に手を洗う」「鼻水が出たらすぐにティッシュで拭く」など、それぞれの年齢に応じて意識が芽生えてきています。

事故や感染症を予防し、笑顔あふれる保育園、笑顔あふれる地域づくりに貢献していきたいと思います。



もちつき大会を楽しみました

1月17日(火)、保育園でもちつき大会を開催しました。臼と杵でおもちをつく様子は普段はなかなか見られないこともあり、子ども達は興味津々。もちをつくりリズムに合わせて「がんば〜れ！」と応援したり、「もちつきぺったんこ♪」と歌をうたったりと、盛り上がっていました。また、年長児は実際におもちつきを体験し、杵の重さを感じながらも一生懸命ついてくれました。

この日の給食は異年齢クラスとの会食で、できたてのおもちをいただきました。



「ふるさとのこどもたち展」に参加します

2月4日～26日、栃尾地域の保育園・幼稚園の子ども達の作品が集う「ふるさとのこどもたち展」が栃尾美術館にて催され、芳香稚草園からは5歳児クラスが絵画を出展します。自分の作ったものを人に見てもらおうということで、子ども達は作品作りにやる気まんまんでした。

作品作りを通して、子どもの成長を見ていただけたらと思います。ぜひお越し下さい。





冬ならではの伝統遊びを楽しんでいます

1月より各クラスで、カルタとりやコマ回しなど伝統遊びを楽しんでいます。3歳以上のクラスは自分でコマの模様付けを行い、世界に一つだけのコマを作成しました。最初はなかなか回せなかったコマも少しずつ上手に回せるようになり、夢中になって遊んでいます。



やったあ！
回ったよ！

作品展のご案内

2月18日(土)8時~16時、わかくさ中央保育園の作品展を開催します。今年のテーマは子どもも大人も大好きな「ジブリ」です。

また、10時30分~14時は、保育園で提供しているおやつを試食会も併せて行います。

作品を見るとともに、子ども達の成長を感じていただければと思います。ぜひ足をお運びください。

総合子育て支援施設

ほうあいこ

もり

豊愛子どもの森

長岡市栄町3丁目4番7号 0258-52-1791

栃尾のわらべうたを教えてくださいました

郷土史家 深滝純一様より来所頂き、放課後児童クラブの子ども達が「わらべうた」に親しみ触れ合いました。子ども達は、初めて聴く言葉、その言葉の意味、わらべうたにまつわる昔話などを聞かせて頂き、とても貴重な機会を頂きました。今後も、栃尾に伝わる「わらべうた」を通じて、地域の文化を子ども達へ伝えていく機会を作っていきたいと思っています。



雪国ならではの助け合い

大雪となった日が続きましたね。支援センターでも職員総出で除雪する毎日でした。

時にはご近所のお宅の除雪もお手伝いさせて頂きました。助け合いの気持ち、大切にしたいですね。

